

救助隊のページ

2019年近畿ブロック搬出技術講習会の報告

- 開催日:2019年4月7日 日曜日
- 参加者数合計 274名 (スタッフ含む)
 - ハイキングレスキュー 和歌山市 174名
 - 尾根搬出 百丈岩周辺 44名
 - 岩(初級)搬出 同上 26名
 - 岩(経験)搬出 同上 14名
 - セルフレスキュー 百丈やぐら 16名

●ハイキング

場所:和歌山北コミュニティーセンター

スケジュール 9:50 挨拶 加納様(全国連盟広域理事)

10:00 講習開始

14:50 ココヘリ紹介(AUTHENTIC JAPAN 八木澤様)

15:30 終了

●尾根・岩・セルフレスキュー

場所:百丈岩周辺

スケジュール 8:30 挨拶 花折様(全国連盟副会長) 川嶋様(全国連盟事務局長)

8:50 ココヘリ紹介(AUTHENTIC JAPAN 八木澤様)

9:20 講習開始

15:00 終了



<アンケート集計結果>

●ココヘリの説明について

よく分かった:64名

おおよそ分かった:68名

あまり分からなかった:1名

分からなかった:0名

未回答:41名



●参加者のココヘリ加入状況

ココヘリに加入済:20名

ココヘリに未加入:118名

(内 加入する:14名 検討する:89名 加入しない:15名)

未回答:36名

●ココヘリの意見

- ・利便性を説明していただき有用性を認識できた。
- ・隠し事がない感じが好感を持てた。
- ・会で普及させて親機も欲しい。
- ・説明が長すぎる。事前に資料配布した方がよいのでは

今後も加入しないと回答いただいた方のご意見

- ・ヘリを呼ぶような厳しい山行はあまり参加していないので必要は感じない。
- ・なるべく危険がともなう山に登らない
- ・もう少し金額が安い方がよい
- ・雪山や独りでの山行は行わない
- ・登山にはほとんど行かないため
- ・有名な山には登らない

●参加コース別ご意見(抜粋)

<ハイキング班> 担当:和歌山労山

- ・応急手当について実習がなく
 見ただけだったので
 実際のできるか不安。
- ・レジ袋の三角巾代わりに利用する
 ことが簡単でなるほどと思います。
- ・実践があつてよかった。テキストの解説、図がもう少し詳しいとうれしい。
- ・ザックや雨具の利用など学べてよかった。
- ・今まで受けた内容に比べて、簡単になってわかりやすかった。



<尾根班> 担当:京都労山/大阪労山

- ・背負いシステムはもう少しシンプルでないと
 実際には難しいと感じた。
- ・午前午後と場所を変えて2回繰り返し
 練習できたので理解が深まった。
- ・搬出についてのあらましが分かった。
 あとは現地で工夫します。
- ・講師の方の丁寧な作成された資料、分かりやすい説明など感謝します。事前に予習できるようなことがあれば、内容について教えていただくと助かります。
- ・前は言われたことをやるのに精いっぱいよく分からないまま終わってしまった。今年は少し進歩したと思う。何しているかは分かりましたがロープワークはまだまだ。練習します。
- ・初めての参加で流れをつかむ、追いつくのに精いっぱいだった。再度テキストを見て復習したいと思う。実践的な内容だったのでとてもよかった。



<岩搬出(初級)班> 担当:兵庫労山、大阪労山

- ・待ち時間が多かった。
- ・本当の基本的なところを丁寧に教えていただき勉強になった。なぜこれをするのか?理論的な説明で今までより理解できた。
- ・丁寧に教えていただきありがとうございました。
教えていただいたことがまだ頭で理解できていない。会に帰り復習したい。
- ・説明十分で実践もでき、よく理解できた。ためになった。また参加したい。
- ・講習申し込みの際に聞いていた装備は必要のないものが多かった。
- ・1/3システムよくみにつきそう。
- ・初めての体験で勉強になった。



<セルフレスキュー班> 担当:大阪労山

- ・難しい技術はなくシンプルなやり方で分かりやすかった。
- ・丁寧に教えていただきシステムが非常によく理解できた。
- ・大変分かりやすく勉強になった。
- ・忘れないうちにアウトプットしたい。



●講習会全体を通して

- ・交通費も労山で負担して欲しい。
- ・終了時間が早まったのが残念だった。
- ・ココヘリの話が長すぎる。2~3分でよいのでは。
- ・予習せず参加したため、理解するのに時間がかかった(反省)。
- ・今回学んだことを我が会に伝え、事故のない山行につなげたいと思う。

・以前にやったことがあったので、
ふり返る良い機会となった。

・年に1回だけだとすぐに忘れて
しまうため、年2回開催してもらいたい。

・スタッフが多すぎてスタッフ研修会の
ようだった。



・本当は難しいことではないはず
なのに、難しく感じるのは基礎がまだ身につけていないからに他ならない。当
たり前にできないといけない。

・現場でどのように搬出するのかについてはよく分かった。一番に事故を起こさな
いようにしたい。

・ザックを使用した搬出を知りました。仲間と声かけが大切だと再認識しました。

・一度ではとても身につかないと思うので次回も参加し自分のものにしたいと思
う。

・受講生に対してスタッフの人数が多く、とても丁寧に教えていただき感謝してい
ます。

・年1回の講習会を義務付けて1年間の安全登山に意識づけて欲しい。

・何年も同じテキストを使用していて、間違いや、変更もそのまま、費用を取る
のはどうかと思
う

以上